

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

組織名	関東森林管理局 山梨森林管理事務所	連絡先	055-253-1336
所管する業務の概要	国有林野の管理経営 (森林整備、木材生産、治山等)		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
待遇マニュアルを参考に待遇の向上に努めている。	若い職員はマニュアルだけで対応するのはむずかしいので、ベテラン職員が若い職員の見本となるよう相手に好感を持たれる接遇を心掛ける。  名札を着用し、相手に分かりやすくするとともに一人一人が「農林水産省の広報官」であるとの自覚を持つ。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
治山事業の実施にあたり、地元で工事概要及び事業効果等の説明会を行っている。また、説明会で出された要望等に配慮しつつ工事を実施している。	引き続き、地元との調整を図りながら工事を実施していく。
マツクイムシによる枯損木の処理方針について、地元の要望に配慮しつつ、科学的知見に基づき、被害拡大防止に最も適した処理を検討している。	伐倒駆除の適期に被害木の調査が間に合わず、伐倒後の薬剤処理ができない事があった。 伐倒したままでは樹幹にマツクイムシ及びマツクイムシ

	<p>を媒介するマツノマダラカミキリも生育していることから、マツノマダラカミキリの羽化前に薬剤処理を行う必要がある。適期に被害木調査を実施し、伐倒及び薬剤処理を行う。</p>
<p>甲府自然休養林保護管理協議会（県・市・地元等）を設置して自然休養林内の巡視や、美化清掃、施設整備等を実施している。</p>	<p>協議会の中で、地元から国有林に対する要望が多く寄せられたことから、さらに情報収集を行いながら年1回の総会に加え、より迅速な対応ができるよう別途協議会に準じた意見交換会等を設けることを検討する。</p>

<h3>3. リスク管理</h3>	
<p>・ 現在行っている取組や工夫</p>	<p>・ 点検によって得られた課題とその改善策</p>
<p>入札等情報の漏えい防止のため、業者ほか来客に対して受付担当が事業担当者に案内することとし、事務室内への入場を制限している。</p> <p>入札等情報の漏えい防止のため、事務室入口に設置した名刺受けは入れた名刺が見えないようにしてある。</p>	<p>受付を通らずに入室する者や、名刺受けを使用せずに職員不在中に机に名刺を置こうとする業者が見受けられるため、受付の位置、名刺受けの位置等の配置を変更して、物理的に入室を制限する。</p>
<p>土砂災害の予防対策等に関する地元の要望については、相手方と一緒に現地を見て相手の要望を直接聞くなど迅速かつ丁寧な対応を心掛けている。</p>	<p>経験則による対応では理解されないこともあるので、必要により、委託調査を実施するなど、科学的な根拠に基づいて説明及び対策を行う。</p>
<p>山火事発生時には消防署から管理者の携帯電話に自動的に連絡が入ることになっている。</p>	<p>正月休みで管理者が不在中に国有林の近くで山火事があり、一般職員が対応したことがあった。管理者が交代で残る等の対応を検討する。</p>

4. 食の安全に関する取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
<p>マツクイ虫対策として地元から薬剤の空中散布の要望もあるが、人家・農地が近いことから実施していない。</p>	<p>現行どおり被害木の伐倒駆除と健全木への薬剤の樹幹注入により対応していく。</p>
<p>20年度衛生大会時に外部講師を招いて「食の安全確保に関する取組」・「食品品質表示の早わかり」について受講した。</p>	

5. その他の重要な取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策